



第22回

# A A F 戯曲賞

Aichi Arts Foundation Drama Award

# 公開最終審査会

2023年1月28日(土) 13:00～

愛知芸術文化センター12階  
アートスペースEF

ライブ配信あり

## 審査員



©Sakiko Nomura

岩渕貞太  
ダンサー・振付家



鈴木みのり  
作家・ライター



立山ひろみ  
演出家・ニグリンノータの主宰  
宮崎県立芸術劇場  
演劇ディレクター



©松原豊

鳴海康平  
演出家  
「第七劇場」代表  
Theatre de la Vallée 芸術監督



羊屋白玉  
演出家・劇作家・俳優  
「指輪ホテル」芸術監督  
ソーシャルワーカー

# 戯曲



# とは

# 何か



愛知県芸術劇場



# AAF 戯曲賞

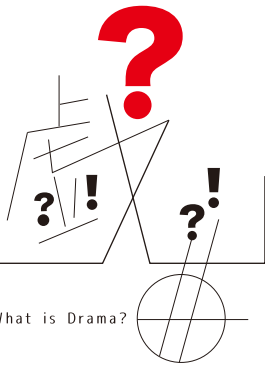
Aichi Arts Foundation Drama Award

## ノミネート作品

- 『往復する点P』 川辺 恵
- 『体操させ、られ。してやられ』 山縣 太一
- 『とりで』 村社 祐太郎
- 『廃熱バイパス』 近江 就成
- 『ブラボー!!!』 グミガスキー

演劇上演のためのテキストであること、書式自由、という特徴的な募集内容のAAF戯曲賞。今年も全国から91作品が寄せられ、2回の審査を経て、左の5作品がノミネート作品として選ばれました。

コロナ禍を経て社会の状況はより複雑になり、演劇や上演を取り巻く環境もこれまでにないスピードで変化しています。価値観も多様化するなかでどのような審査の議論となるのか。ぜひお立会いください。



◀ノミネート作品はウェブサイト館内アートライブラリー(1F)アートプラザ(B2)審査会会場でご覧いただけます。

## 第22回AAF戯曲賞 公開最終審査会 2023年1月28日(土)



■審査開始 13:00～

■会場 愛知芸術文化センター12階  
アートスペースEF

■審査員 岩淵貞太  
鈴木みのり  
立山ひろみ  
鳴海康平  
羊屋白玉

※申込み不要、途中入退場可、定員30名

ライブ配信あり  
(愛知県芸術劇場YouTube公式チャンネルで配信)

戯曲とは、何か？

### 関連企画 AAF戯曲賞×椋山女学園大学藤岡ゼミ 戯曲ワールドフェス

2022年12月11日(日)13:00～16:00  
愛知芸術文化センター12階 アートスペースA

#### ■第一部(13:00～13:50)トークイベント

『なぜ戯曲を読むのか? 一読むと観るのあいだー』

登壇者 篠田千明(演出家、作家、イベンター)、山本麦子(愛知県芸術劇場プロデューサー)、藤岡阿由未(椋山女学園大学教授)

#### ■第二部(14:00-16:00)世界戯曲旅行

事前準備不要!実際に戯曲を読んだり、ゲームを通して楽しく気軽に戯曲と触れ合える参加型企画です。

お申込み方法 下記のフォームからご予約ください。

<https://x.gd/oidw8>



予約締切:12月10日(土) 参加料:無料

※予約なしでも入場可(先着順 定員80名)



▲詳細ページ